

## 一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

令和 3 年 11 月 19 日  
東村山市議会議長 様

議席番号 4 番  
質問者 藤田まさみ

### 記

## 1. 東村山市の電力調達効率化の取り組みについて

民間事業者提案制度による事業化で令和 2 年 4 月に設立された特別目的会社(SPC)、東村山タウンマネジメント(株)を通じた当市の電力調達効率化の取り組みについて、以下に伺う。

(1) 効率化の効果について以下に伺う。

- ①令和 2 年度の成果として電気料金の削減効果
- ②令和 3 年度上半期(4 月～9 月)の電気料金の削減効果
- ③削減できた要因
- ④ENEOS(株)へ支払う電気料金の内訳とそのうちレートを固定されているものは何か？
- ⑤令和 2 年度の職員の事務負担の削減効果（金額換算で）
- ⑥令和 2 年度と令和 3 年度上半期の SPC への電力料金支払い代行手数料
- ⑦市が恩恵を受ける電気料金と事務負担のコスト削減効果は、単純に高压電力の調達先を一社に一本化する場合とこの SPC を通じた仕組みとを比較してどちらにどれだけメリットが大きいか、またそう考える理由を伺う。

(2) 「電力調達効率化及び地域課題解決のための新会社設立に関する連携協定」では新会社設立の目的として「当市の電力調達の効率化および当該効果による市の地域課題の解決を図るとともに、2 社の事業にも資する」とある。これについて以下に伺う。

- ①市のまちづくりや地域課題解決への取り組みは現時点でどのように進められているか。
- ②ENEOS(株)とアジア航測(株)に資する取り組みと考えられるものを具体的に伺う。

(3) 当市の低圧電力調達について

- ①当市の低圧電力調達について、現在の調達先と調達先ごとの契約件数を伺う。
- ②①と同じことを、令和元年度4月時点と令和2年度4月時点について伺う。

## 2. 議会 ICT 化について

本年9月定例会で議会 ICT 化の決議が可決され、今後、当市議会で ICT 化が進められるものとみられるが、ICT 化によりどのような効果を期待し、市民の期待に応えられる議会としてどのような活用が検討されるのかについて以下に伺う。

- (1) 周辺市での議会 ICT 化の状況を伺う。
- (2) 当市の現時点での ICT 化の状況と課題は何か。
- (3) 当市が現在、検討している ICT 化について以下に伺う。
  - ①内容
  - ②どのような課題が解決され、どのような効果が期待できるのか（金額換算できるものは金額で）。
  - ③費用対効果をいかに捉えているか。
- (4) 先進的例として、取手市議会では委員会をオンラインで行い、さらに表決もオンラインでできるように条例改正を行った。これについて以下に伺う。
  - ①この経緯と委員会オンライン化の内容を伺う。
  - ②法的に可能であるのか。
  - ③当市で将来的にこのような段階まで ICT 化の活用をさらに広げることは検討されているか。また、その場合の課題は何か。